



〈県教育振興基本計画〉

- ・「豊かな人間性」の育成
- ・「未来を創る確かな学力と実践力」の育成
- ・「健やかな体」の育成
- ・「学びの多様なニーズに応える環境」の充実

〈学校の教育課題〉

未来に向けて社会の創り手となる児童の育成

- ・基礎学力の確実な定着と自分（達）で進めていく力の育成
- ・相手の立場や思いを想像して言動する、豊かな人間性の育成
- ・自分らしさを大切に、目標に挑戦していく実践力の育成
- ・家庭や地域と丁寧に連携する学校の実現

〈安八町教育方針〉 一人一人に「生きる力」を育む指導

- ・自他の生命尊重
- ・教育目標具現に徹する学校経営
- ・ふるさとを愛する心と態度の育成

〈学校の教育目標〉

心豊かで実践力のある子どもの育成～仲間とともにやりぬく子～

自分で学ぶ子

- ・自分で考え、精一杯表現する
- ・互いの考えをつなぎ、深める
- ・自分で状況判断し行動する

仲よく助け合う子

- ・相手との関わり方を学び合う
- ・温かい言葉や姿で関わる
- ・相手の幸せを願い行動する

自分でできたえる子

- ・自分で健康管理をする
- ・目標をもって実践する
- ・最後まであきらめずにやりぬく

〈願う子どもの姿〉 温かい心で仲間とともに活動し、磨きあって高まる子

合言葉：自分とみんなのしあわせをつくる

やってみよう・なんとかなる・じぶんらしく・ありがとう

指導の重点

確かな学力の育成

○指導の個別化・学習の個性化

- ・「結小の授業はこれだ！」の徹底
→ 深めの発問・目的ある交流
- ・学習内容と方法を定める主体の明確化
- ・個別最適な学びと協働的な学びの往還（学習形態の工夫・効果的な ICT 活用）
- ・読書生活と言語活動の充実
→ 出前図書、ヒプリオトーク、読み聞かせ、発表や劇等の表現活動
- ・学びタイムや少人数指導の充実
- ・教科担任制の充実

【評価指標】（目標—R5 末—R6 7 月）

・進んで発表する	90%—83%—	%
・学んだことをまとめて書く	90%—91%—	%
・進んで本を読む	85%—85%—	%

温かい心と実践力の育成

○いじめを許さない仲間関係づくり

- ・互いの個性を認め励まし合う学級づくり（よいこと見つけと価値づけ）
- ・他者の心を想像して振り返る指導（道徳、短学活等）
- ・児童会活動の推進（結小3つの合言葉）
む：むだロゼロ掃除
す：すすんで挨拶
ぶ：ふわふわ言葉・行動
- ・ふるさと安八・結を愛する心の育成
→ 歴史、福祉、米作り、プラスバンド 等
- ・人権宣言の取組と見届け（人権教育）

【評価指標】（目標—R5 末—R6 7 月）

・進んであいさつできる	95%—92%—	%
・友達を「さん呼び」できる	100%—94%—	%
・「ふわふわ言葉」をつかう	95%—95%—	%
・「むだロゼロ掃除」ができる	90%—95%—	%

しなやかな心と体の育成

○目標をもって積み重ねる実績づくり

- ・SOSを出せる児童と見逃さない職員
- ・個性の発見とよさや可能性の伸長
- ・感動体験を味わう諸活動の充実と自分を語る働きかけ（三者懇談・キャリアパスポート等）
- ・「いのち」を守る意識付け（健康、運動、外遊び、安全、防犯、防災、規範意識、食育、思いやり等）
- ・縦割り活動や係活動を通じた責任感や憧れの醸成
- ・目標に向かって取り組む児童の姿の価値づけと支援

【評価指標】（目標—R5 末—R6 7 月）

・外で元気よく遊ぶ	95%—96%—	%
・早寝・早起き・朝ご飯ができる	90%—90%—	%
・目標に向かい諦めずに取り組む	90%—91%—	%
・自分にはよいところがある	90%—	%

具現の中心的な場

授業・むすぶ活動・児童会活動・縦割り活動・短学活

経営・指導の構え

■安全と安心が確保できる学校づくり■

○困難を抱える児童へ寄り添う継続的指導

- ・スピードと継続性を備えた生徒指導の実践
- ・「いつでも」「どこでも」起こりうる危機管理力の向上（一何の原則徹底）
- ・関係機関の協力を得た計画的な命を守る訓練等の実施
- ・修繕箇所等の早期対応など、学びやすい学習環境の整備（安全点検）

【評価指標】（目標—R5 末—R6 7 月）学校が楽しい 100%—95%— %

■地域とともに歩む＝コミュニティ・スクール■

○児童の未来につながる地域との協働活動の促進

- ・説明責任とその丁寧な遂行（学校評価、改善項目等）
- ・学校だよりや学年通信等による情報発信と共有
- ・学校運営協議会やPTA、結見守り隊（含区長）、地域講師との連携

■自治力、自浄力を育てる学校づくり■

○「やった、できた」と言い切る実績づくり

- ・所属感を高めてよりよい人間関係を築く日常生活の充実
- ・生活を見つめ、よさを伸ばし、改善を図るステップ目標と振り返り
- ・「やりたい」を応援し、「できた」に高める継続的指導・支援
- ・児童の発達の多様性を尊重した、誰一人取り残さない支援

■教職員の意識改革が進む学校づくり■

○児童一人一人のよさを認め、伸ばす指導の徹底

- ・「いじめ」を見逃さない組織対応（アセスメントシート・可視化）
- ・共感的な人間関係づくりのモデルとなる教師としての自覚と誇り
- ・自己決定の場を提供する授業づくり（ファシリテーターの役割）
- ・終礼での問題提起と指導力の向上（若手もベテランもみんなで向上）

支える教職員の姿

心と心を結ぶ学校★今と未来を結ぶ学校

- 人間性豊かな教職員 — 明るさ・温かさ・爽やかさ・愛情と責任感・誰に対しても等しい人権感覚
- 指導力がある教職員 — 範となる言動・使命感と誇り・研究と修養・魅力的な授業・児童と向き合い続ける覚悟
- 人生を楽しむ教職員 — 自分の大切な人やものを犠牲にしない生き方・「お願いします」「おひい様」が言える職員室